

過去問ライブラリー 資料解釈

国家 I 種 2011 表

問題

10 人の生徒が英語，国語，数学（いずれも 5 点満点）のテストを受け，各テストでの受験者の得点分布が下表のように示されている。受験者の 3 科目目の合計得点で上から 2 番目の得点及び下から 2 番目の得点の組合せとして正しいのはどれか。

ただし，表中の数字は受験者の人数を表し，例えば英語の得点と国語の得点の表では，英語で 3 点，国語で 3 点の受験者は 2 人いることを示している。

英語の得点	0	1	2	3	4	5
国語の得点 0						
1		1				
2				1	1	
3				2	1	1
4				2		1
5						

国語の得点	0	1	2	3	4	5
数学の得点 0						
1					1	
2				1	1	
3		1		3		
4				1	1	1
5						

英語の得点	0	1	2	3	4	5
数学の得点 0						
1					1	
2						
3				3	1	1
4		1		1		1
5				1		

上から 2 番目の得点

下から 2 番目の得点

- | | | |
|----|----|---|
| 1. | 11 | 6 |
| 2. | 11 | 7 |
| 3. | 11 | 8 |
| 4. | 12 | 7 |
| 5. | 12 | 8 |

解説

英語と国語の得点分布表から、10人の生徒を次のようにA～Jとします。

(英語の得点)

	0	1	2	3	4	5
0						
1		A				
2				B		
3				D、E	F	G
4				H、I		J
5						

(国語の得点)

また、ここから、各人の得点を次のように整理します。

	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J
英語	1	3	4	3	3	4	5	3	3	5
国語	1	2	2	3	3	3	3	4	4	4
数学										
合計										

Aは、国語、英語ともに1点ですから、次の得点分布表から、数学は4点とわかります。また、数学が1点の人が1人いますが、その人は、国語が3点、英語が4点なので、Fとわかります。

これより、F以外で国語が3点のD、E、Gは、数学は3点となり、F以外で英語が4点のCは数学が3点となります。

さらに、英語が5点の2人（GとJ）のうち、Gは数学が3点なので、Jは数学が4点となり、また、国語が2点の2人（BとC）のうち、Cは数学が3点なので、Bは数学が4点とわかります。

残るHとIは英語と国語が同点ですが、数学は3点と5点が1人ずつなので、Hを3点、Iを5点として、次のようになります。

	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J
英語	1	3	4	3	3	4	5	3	3	5
国語	1	2	2	3	3	3	3	4	4	4
数学	4	4	3	3	3	1	3	3	5	4
合計	6	9	9	9	9	8	11	10	12	13

(数学の得点)

(英語の得点)

(国語の得点)

	0	1	2	3	4	5
0						
1					A	
2				C	B	
3		F		DEG		
4				H	J	I
5						

(数学の得点)

	0	1	2	3	4	5
0						
1					F	
2						
3				DEH	C	G
4		A		B		J
5				I		

以上より、上から2番目の得点は12点、下から2番目の得点は8点となり、正解は肢5です。